阿蘇の草原千年の歴史を学ぶ

6 安全な水とトイレを世界中に
13 気候変動に具体的な対策を
15 陸の豊かさも守ろう

プログラムのポイント

①プログラムの狙い

日本が世界に誇る自然と人間とが共生してきた文化の象徴である阿蘇の草原、この価値ある自然を守り、そして再生していくことには大きな意義があります。阿蘇の草原環境の仕組みや成り立ち、草原がもたらす恩恵を学びます。草原を入り口として、自然との共生について理解を深めます。

②学習内容

◎展示や映像資料を鑑賞し、草原と人との関わりについて学ぼう。
◎草原のススキを使ったクラフト体験を通じて草の利用について学ぼう。

プログラムの流れ

❶テーマの設定

千年に及ぶ草原と人との関わりと保全・再生を学ぶ。

❷事前学習

◎阿蘇の自然を地元の人たちがどのように利用しているか調べる。
◎阿蘇の草原維持活動について調べる。

❸事後学習

◎阿蘇の草原維持が難しくなってきている理由を考える。
◎草原が減ると、どのような影響があるか調べる。
◎自分が住んでいる地域の環境保全活動について調べる。人が関わっていることで維持されている自然を調べる。

❹参考資料

草原再生プロジェクトホームページ
阿蘇の草原ハンドブック

トピックス
TOPICS

■阿蘇の野焼き

毎年2～3月頃、草原に火をつけ、草原に残る枯れ草を焼いています。
これを「野焼き」と言います。野焼きによって新しい草ができ、草刈り作業もしやすくなります。またこのことが草原に多くの生きものが暮らせる環境をつくっています。

野焼き支援ボランティア

●野焼き支援ボランティアの役割

1999年から始まった野焼き支援ボランティア活動では、『阿蘇への恩返し』を合言葉に、県内外から毎年多くの方が阿蘇の野焼きの支援に駆けつけています。

地元以外のボランティアを取り入れた野焼き支援活動は阿蘇千年の草原の歴史の中でも初めてのことであり、地元からの期待も大きく、社会的にも大きな反響と評価を得ています。

草原学習館

実施概要

●受入期間／通年　9:00～17:00
●受入人数／ 15～40名　※要相談
●実施場所／阿蘇草原保全活動センター
●料　　金／展示見学+クラフト体験
（90分～120分） 2,200円（税込）

【問い合わせ先】
公益財団法人 阿蘇グリーンストック　http://www.asogreenstock.com/
TEL 0967-32-3500／FAX 0967-32-3355 〒869-2307 熊本県阿蘇市小里656−1阿蘇草原保全活動センター内